



地域学校協働本部だより

令和7年6月吉日
衣浦小地域学校協働本部

～サポート活動紹介～

地域学校協働本部の活動も今年度で6年目を迎えました。

今回のお便りでは、衣浦小学校で活動している図書レンジャー・補助レンジャーの代表に、レンジャーを始めたきっかけなどお話を伺いました。



図書レンジャー
代表 三浦陽子

私は3年前、娘が入学した際に、夜寝る前の読み聞かせ程度で良ければ、私にもできるかも？と気軽に応募しました。

読み聞かせを始めたばかりの頃は、少し緊張しましたが、子どもたちがお話にじっと聞き入ってくれたり、面白いお話で笑ってくれたりする姿を見て、回を重ねるごとに楽しくなってきました。

読み聞かせは難しいかな？と置いていらっしゃる方もいるかと思いますが、本の選び方、読み方などアドバイスしてくださる先輩方がたくさんいらっしゃるので安心してください。

私たち図書レンジャーは、子どもたちに本を読むことの楽しさを体験してもらいたいと願い活動しております。本を通して子どもたちの学びの場を一緒に作っていきませんか？

<図書レンジャー> 令和6年度の活動



補助レンジャー
リーダー 澤里智咲子

私は衣浦小学校の卒業生です。娘も衣浦小学校を卒業しました。今は、衣浦学区の地域ボランティアとして補助・図書レンジャーで活動しています。

私がレンジャーを始めたきっかけは、娘が2年生の時に図書レンジャーの方に声をかけていただいたことです。工作が好きなので、子どもたちが喜んでくれる掲示を作りたいと思い登録しました。廊下で掲示作業をしていると子どもたちが声をかけてくれたり、お手伝いをしてくれます。そんな温かい衣浦っ子と過ごすうちに、もっと子どもたちを応援したいと思い、読み聞かせや補助にも参加するようになりました。

実際に授業の補助に入ってみると、書写の授業で墨がこぼれ手が真っ黒になってしまったり、ミシン補助では糸が通らず、ずっと格闘している子がいたりします。担任以外に大人の手が少しあれば、ちょっとした雑用のお手伝いをしたり、困っている子に気づき声をかけてあげられたりと、それだけで子どもたちは前へ進み、楽しく授業に取り組むことができます。あなたの空いている時間で、できることで、私達と一緒に衣浦っ子を応援しませんか？

<補助レンジャー> 令和6年度～令和7年度4月の活動



お問い合わせ先
衣浦小学校 0566-21-0326
教頭